



上小だより

厚真町立上厚真小学校
学 校 便 り
第 5 号
令和7年7月25日

～考える子 思いやりのある子 頑張り抜く子～

「^{ぬち}命どう宝」～「白旗の少女」が伝えたいこと～

校長 清水 京子

台風の影響か雨模様の日が続き、この夏から使用しているエアコンも「除湿モード」で稼働する日が多かった7月。湿度が下がると快適で子ども達は元気に学期末を迎えることができました。

今年は7月に入ってから修学旅行に行ってきました。暑い日でしたが快晴の函館は美しく、子どもが撮った写真もきれいだったと思います。また、昨年と少し時期がずれたからか、どこも比較的空いていて、ゆっくり活動することができました。「これまでの小学校生活で付けた力を試す」ことをねらいのひとつとして実施する修学旅行。今年の6年生も、小学校入学以来身に付けてきた多くの力を、函館の地で試し、様々な場面で発揮することができたのではないのでしょうか。

価値ある教育活動として大切にしたい修学旅行ですが、旅行費用の高騰、教育旅行を取り扱う旅行者や宿泊施設が激減していること等多くの課題が出てきています。今後、修学旅行の行き先や内容等の見直しが必要になるかもしれません…。

さて、表題の「白旗の少女」は、破れたモンペに素足の少女が、木の根に結ばれた白布を掲げ、懸命に手を振っているモノクロ写真で、80年前の沖縄戦末期に米軍によって撮影されたものです。当時7歳だった少女が戦野を一人でさまよい、逃げ込んだ洞窟（ガマ）で出会った老夫婦に助けられて生き延びた話は、その後小説やドラマとなったこともあり、ご存じの方も多いと思います。

私は子どもの頃にこの写真を見た記憶はありますが、詳しいことは知らず、先日（6月17日）の読売新聞に87歳となった「白旗の少女」ご本人の

体験談が紹介された記事を読み、心打たれました。

80年前の5月、沖縄では戦闘が激しさを増し、動員された父親は戻らないまま、少女は姉兄と家のあった首里から南に避難を始めます。しかし、途中で兄は被弾して死亡、二人の姉ともはぐれてしまい、1ヶ月もの間、ガマからガマへ、少女はたった一人でさまよいます。最後に入ったガマには身体の不自由な老夫婦がいて少女を助けてくれますが、1週間後、米軍が人々への投降を呼び掛け、老夫婦に促された少女は一人ガマを出ました。その投降する姿を写した写真が「白旗の少女」なのです。

戦後、この写真が世に出てからも、自分が「白旗の少女」であることは家族にも言わずにいたそうですが、49歳の時、悩んだ末に名乗り出ました。それは、自分を助けてくれたガマの老夫婦が言い残したこと、「この世で一番大切なのは人の命。大事に生きなさい。」という言葉にに応えたかったからだそうです。「『命（ぬち）どう宝』っていうでしょう。命をつなぐ大切さを二人に代わって子ども達に伝えたい。」記事はそう締めくくられていました。

戦後80年となるこの夏、メディア等でも様々なことが取り上げられるでしょう。大きな戦争があった時代のことや戦後80年の日本や世界、そしてこれからの社会の有り様について、明日からの夏休みを使ってお子さんと一緒に、ちょっと考えてみるのもいいのではないのでしょうか。過去を知ることは今を考えることにつながり、先人に託された命をつなぎ、この先の社会をつくっていくのは、今日の前にいる子ども達なのですから。

有意義な時間を過ごした子ども達の笑顔と再開する2学期を楽しみにしています。

修学旅行終了

6年生は、7月8日～9日に函館へ修学旅行に行ってきました。

自主研修では、事前に行く場所やルート等について学習し、当日は計画に沿って見学することができました。

また、友達と一緒に2日間を過ごすことで、絆も深めることができました。帰ってきたときは、めあて通りみんなで協力して「チーム力を高めることができた」という雰囲気を漂わせていました。

6年生の保護者の皆様には、準備等様々なご配慮をいただき、ありがとうございました。

いじめアンケート調査、教育相談から

1学期にいじめアンケート調査と、教育相談（担任と各児童との面談）を行いました。

アンケートなどより把握した事案のうち、乱暴な言葉や叩くなどをされる、嫌なことを繰り返される、物を隠されるなど計9件の事案をいじめと認知しました。いじめと認知した事案は、イライラした気持ちを押さえられないケースがほとんどでした。

今後も、児童が友達とよい関係を築いていけるよう、家庭や地域と連携しながらいじめ等の未然防止・早期発見に努めていきますので、ご心配なことがありましたら学校までお知らせください。

8・9月行事予定

8月

24日	日	上小フェスティバル
25日	月	午前授業(給食あり 下校13:30) 2学期始業式
26日	火	芸術鑑賞会 さわやかチェック週間(～9/1)
27日	水	4年人権教室 プール学習(低、高)
28日	木	特別日課 プール学習(中)
29日	金	委員会⑥ プール(低、高)

9月

1日	月	5年午前授業(下校13:30) 6年製材所見学 給食指導2年(～9/5) プール学習(低)
2日	火	5年宿泊学習 プール学習(中)
3日	水	5年宿泊学習
4日	木	特別日課 5年回復休業
5日	金	クラブ①
8日	月	午前授業(給食あり 下校13:30) 厚南地区特別支援学級交流学習 プール学習(中)
10日	水	午前授業(給食あり 下校13:30)
11日	木	特別日課 5時間授業
12日	金	移動図書 委員会⑦
15日	月	敬老の日
17日	水	4年ウポポイ見学
18日	木	特別日課 2計測(高) 遠足1～3年
19日	金	クラブ② 2計測(低)
22日	月	給食指導3年(～9/26)
23日	火	秋分の日
25日	木	特別日課 3年食の指導 スクールカウンセラー来校
26日	金	移動図書
29日	月	視力アップチャレンジ(～10/5)
30日	火	前期通知表配付 英語小5中3交流

安全で楽しい夏休みを過ごさせるために

子供にとって楽しい夏休みですが、大人の目の届かない時間も多くなります。学校でも繰り返して指導しておりますが、ご家庭でも交通安全、熱中症対策、水難事故防止など、お子さんと繰り返し確認し、子供の安全意識を高めていきましょう。また、困ったときには近くの公共施設やお店、大人に助けを求めたり、伝えたりすることも確認しておきましょう。

※万が一不審者被害や事故があった場合はまず警察(上厚真駐在 0145-28-2014)に連絡し、その後学校(0145-28-3560)にもご連絡ください。

児童生徒性暴力等の防止の取組

報道でご存じの方も多いかと思いますが、盗撮等児童の性被害を防止するため、本校でも次の取組を行っております。

- ①教職員全員で校内全ての場所を点検しました。カメラなどの不審物がないことを確認しております。
- ②関係する法や個人情報の扱いの規則を全教職員で確認し、児童を守るための研修を行いました。性に関する相談等がある場合は養護教諭にご相談ください。

学校閉庁日に関わる連絡先について

8月12日(火)～15日(金)は、「学校閉庁日」となり、この期間中は職員が出勤しませんので、子どもの急な事故等に関わる緊急の連絡が必要な場合は下記にご連絡ください。また、普段の土日祝日についても同様となりますのでよろしくお願いします。

厚真町役場代表 0145-27-2321